

世界のお化け大集合！第2弾

in わいわいフェスティバル」



日時：2023年7月1日（土）

毎年参加しているわいわいフェスティバルですが、今年のはじめて企画イベントでの参加をしました。昨年12月に開催したNIA インターナショナルデイで好評を得て第2弾！満席の50名の参加で会場は盛り上がりました！

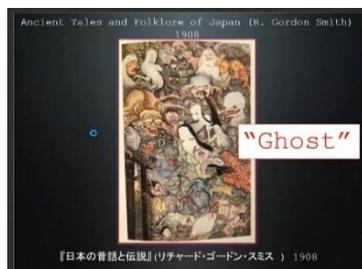
第1部「お化けのはなしとSDGs？」

講師の杉田大和さん（愛知学院大学人間文化研究所）のご専門である日本の妖怪などのお話。今回は、わいわいフェスティバルの企画展示で開催するというので、「おばけのSDGs」という内容で、日本の妖怪で「ものを擬人化して、捨てられたお化けたちの集会している様子」の絵巻物をはじめ、外国も含め数々のお話を講師オリジナルのイメージ画とともに紹介されました。



第2部「外国人からみた” YO-KAI・・・&SDGs”」

グレゴリー L ロウさん（愛知学院大学文学部教授）は、古くから、日本に来た外国人が書いた様々な書籍の中で、妖怪やお化けなどが日本文化としてどのように紹介されているかを解説。また、最近のアニメやコミックスの中に書かれる「YO-KAI」キャラクターなどについても、会場の参加者と会話をしながら楽しく紹介していただきました。



第3部 アメリカとのオンライン交流（アメリカの民話）

日進市にある名古屋外国語大学に留学していた
リアム・アンダーソンさんから、アメリカの
おばけの民話を日本語で紹介してくれました。



(リアムさんとの交流をする様子)



参加者の感想は、大人から「文化として家族で楽しめました！新しい発見がありました！」、小学生からは、杉田氏の妖怪のイメージ画をみて、「自分で書いたの！すごくうまい！天才！」という反応があり、開催後には直接講師に質問もしていました。小さいお子さんはプレゼントのおばけのぬりえを喜んでいました。



◆杉田氏オリジナルの妖怪絵図より・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・



センザンコウ



妖怪でSDGs？

□古くから伝わる妖怪から何かを学べるだろうか？

□そもそもSDGsにつながるか？



“えすでーぢいづ”？

なんじゃらほい？



◆ロウ氏秘蔵のコレクションより・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

外国で紹介された日本の妖怪についての本を紹介

